



G7仕様にライトアップした臨江閣



市長・山本龍も出席した晩餐会

クローズアップ
CLOSE UP

G7で本市の魅力PR

G7広島サミットの関係閣僚会合・G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合を、4月29日・30日にGメッセ群馬（高崎市岩押町）で開催。会合1日目には本市の臨江閣で政府主催晩餐会が開催されました。また、同時開催したデジタル技術展では、本市のデジタル関連施策をPRしました。



アパターと並ぶデジタル大臣・河野太郎氏



本市の取り組みを見学するデジタル田園都市国家構想実現会議委員・若宮正子氏

朔太郎の魅力に触れる

5月13日に昌賢学園まえばしホールで、朔太郎忌「みんなまだ萩原朔太郎に負けている」を開催しました。第1部では作家・北村薫さんと朔太郎研究会会長・松浦寿輝さんが対談。第2部では俳優の渡辺大さんや窪塚俊介さんなどがリーディングシアターで、聴衆を魅了しました。



ピッツアのまちを発信

第5回KING OF PIZZAを5月13日・14日に前橋中央イベント広場で開催。各店自慢のピザを多くの人が堪能し、来場者の投票でNoche Azulが昨年に続きキングに。粉もの文化が根付きピザ釜メーカーがある本市を、ピッツアのまちとして発信しました。

いきいき
まえばし人

ボクシングユース日本代表
岡部月香さん・17歳
前橋育英高2年

前へ攻めて勝ち続けていきたい



3月に開催されたボクシング全国高校選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップと5月に開催された県高等学校総合体育大会ボクシング競技のピン級で優勝した岡部さん。7月にカザフスタンで開催される2023ASBCアジアジュニア・ユースボクシング選手権大会のユース日本代表として選出された。「兄の影響で小1から極真空手を、小5から極真空手のトレーニングの一環としてボクシングを始めました」

平日は部活動を終えた後、自宅で元プロボクサーの父親と自主練習で汗を流し、土日は遠征や大会にとボクシング中心の生活を送っている。「ユース日本代表に選出されたのは、今回が初めて。上に行けば行くほど、強い選手がいまです。ここまで勝利を重ねてきたので、これからも勝ち続けていきたいです」



「おいしいブルーベリーを作って、赤城南麓の観光名所にしたという亡き父の夢を叶えたいと思いました。おいしい実がなるよう定植後

旬な農産物や生産者を紹介するこのコーナー。今回は旬の果物、ブルーベリーを紹介いたします。6月から9月頃までが旬のブルーベリー。全国収穫量で群馬県は上位に属し、市内でも栽培されています。赤城の恵ブランドでは、前橋ブルーベリー生産組合とはなぶさ有機農園のブルーベリーを認証しています。はなぶさ有機農園は、小坂子町などでブルーベリー農園を運営。平成13年に父親が遊休農地を活用して始めた農園を、現代表の林伴子さんが引き継ぎました。



はなぶさ有機農園 農政課 027-898-5841



林伴子さん(中央)とスタッフの中切さん(左)、曾根田さん(右)

「採れたてをそのまま食べるのが一番おすすめです。冷凍保存にも適していますし、ジャムなどへの加工もブルーベリーのおいしさを楽しめます」と林さん。ブルーベリーは栄養価が高く、ビタミンCやビタミンE、鉄分、亜鉛などを豊富に含んでいます。また、ポリフェノールの一種であるアントシアニンも多く、目の機能回復に効果があると言われています。実の表面に白い粉がついてくると、熟しておいしくなった証。この夏は前橋産ブルーベリーをぜひ味わってください。